

<第38回大和市生涯学習センターまつり参加企画>

開催日…2026年2月14日、15日

大和地区日中友好協会

《会場は、609小会議室》

その1 今年度の活動報告 談話会「共に語ろう 日本と中国」(全5回)

年5回、生涯学習センター大会議室において、「学びの輪支援事業」の支援を受けて開催。会員及び一般合わせて延べ127名が参加しました。

第1回 6月15日(日) テーマ「近年における中国観光事情」 発表者 副会長 高木 佑三

第2回 7月20日(日) テーマ「中国の文人たち ～その生き方と芸術～」発表者 会長 石井 功

第3回 9月28日(日) テーマ「横浜日中友好協会と上海市の友好交流」

発表者 横浜日中友好協会事務局長 小松崎勇氏

第4回 10月19日(日) テーマ「聴き、歌い、奏でよう! 日中名曲交流」

ナレーター 本会役員 佐々木優韻、他出演者数名

第5回 12月7日(日) テーマ「中国の発展と日本の今後の対応」

発表者 復旦大学・本会参与 吉田 浩二



第4回談話会 楽器の演奏に合わせ、皆で合唱しました

会場には、講演会及び談話会で配布したレジュメ(要旨)その他の資料や写真などを展示します。来年度も新しいテーマを設定して引き続き談話会を開催しますので、市民の皆様、どうぞお気軽にご参加ください。なお別に、今回も会員の個人作品コーナーを設けました。

その2 特別企画 「西安展」 日本語教師として西安に20年! 嶋津訓一氏所蔵作品展



嶋津氏訓一は、64歳まで東京都内の高校で英語教師として教鞭をとられ、退職後の2000年8月に訪中。以来約20年間、西安市内の大学や専門学校、高校等で日本語および英語教育に従事されました。帰国後も、「人と人との交流が友好のカギ」との信念に基づき、日中友好活動に邁進されています。山梨県韭崎市出身、89歳。今回、氏が20年にわたり蒐集された書画や写真、工芸品等を展示します。